

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名></p> <p>日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態調査（JAMIR 前向き研究）</p>
<p><研究機関・研究責任者名></p> <p>日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 （研究責任者）奥村 恭男</p>
<p><研究期間></p> <p>承認日 ～ 令和 5（西暦 2023）年 12月 31日</p>
<p><研究の目的と意義></p> <p>この研究は過去の多施設共同研究「日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態調査（JAMIR 前向き研究）」（RK-160510-5）のデータを使用し、韓国で行われた多施設の急性心筋梗塞登録研究のデータと統合し、新たにデータベースを構築し、アジア人における虚血、出血イベントと予後の関連について検証を行い、急性心筋梗塞の現状を把握し今後の診療の改善に役立てるためです。</p>
<p><利用する試料・情報の項目></p> <p>「日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態調査 JAMIR 前向き研究）」（RK-160510-5）で得られたデータを使用します。</p> <p>過去に取得したデータ：診断名、年齢、性別、身長、体重、血液検査、画像検査、心電図検査、内服薬、冠動脈治療の有無/方法、予後</p>
<p><対象となる方></p> <p>2015年12月1日～2017年5月31日の間に急性心筋梗塞症で入院され「日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態調査 JAMIR 前向き研究）」にご参加頂いた方。</p>
<p><研究の方法></p> <p>過去に得たデータを韓国 光州 Chonnam National University Hospital の Myung Ho Jeong 教授に電子媒体で送付します。Myung Ho Jeong 教授の元で解析が行われます。</p>
<p><外部への試料・情報の提供の方法></p> <p>提供方法は電子的配信です。</p> <p>患者さん等の情報（氏名やIDなどの個人情報）は数字や記号などコードを付して対応表を作成し、患者さん等個人と結びつかない状態で行われます。対応表は適切に管理し、当院外へ提供することはありません。</p>

<研究組織>

主任研究者

東北大学 循環器内科学 教授 安田 聡

提供先の機関および当該提供に係る責任者

韓国 光州 Chonnam National University Hospital Myung Ho Jeong

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

循環器内科 氏名：奥村 恭男

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2412 (PHS) 8050